

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6年 6月 26日

徳島県知事 殿



提出者

住 所 徳島県鳴門市明神字丸山85-1

氏 名 富田製薬株式会社 本社工場

代表取締役 富田 純弘

電話番号 088-688-0511



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成31年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

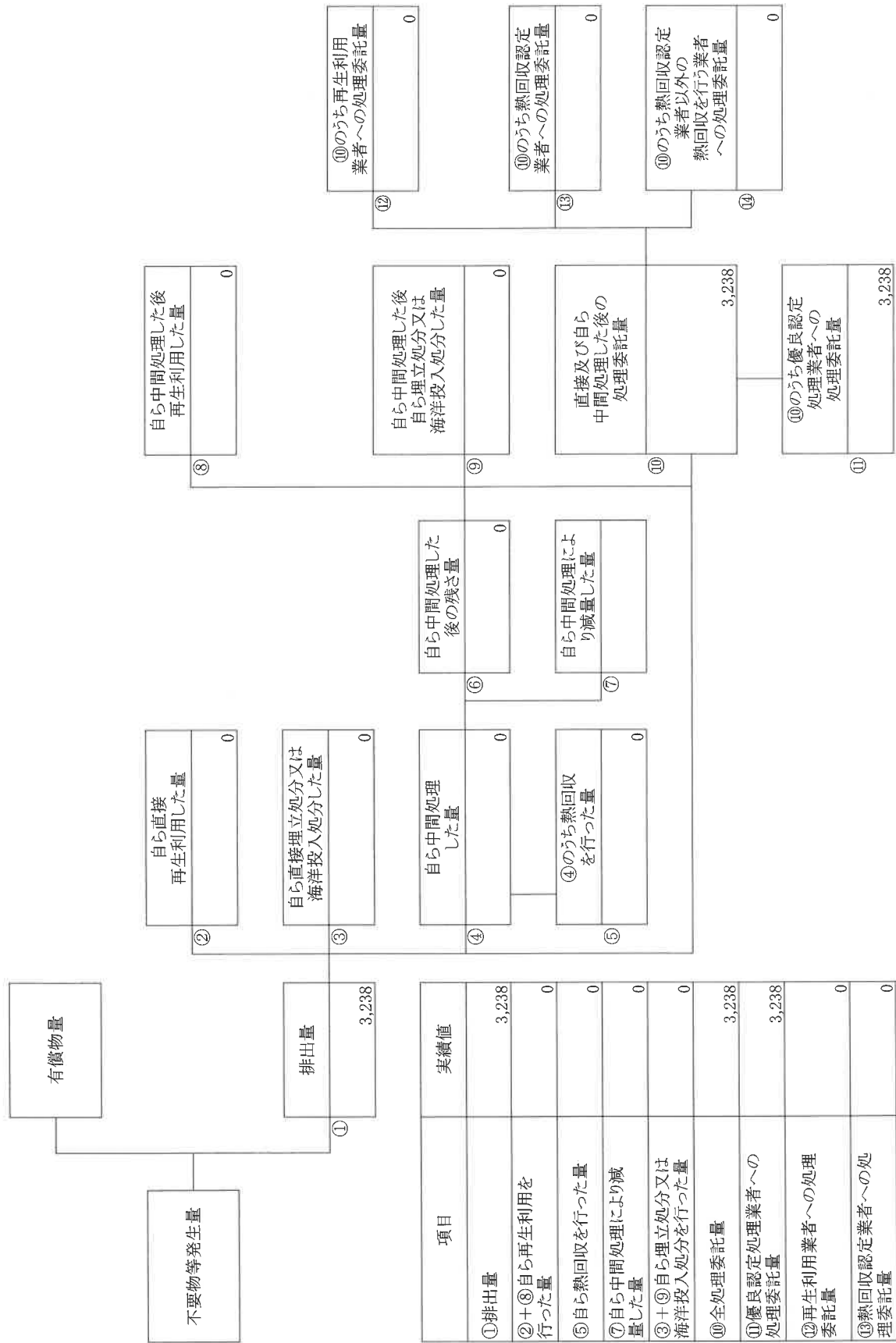
事業場の名称	富田製薬株式会社 本社工場
事業場の所在地	徳島県鳴門市瀬戸町明神字丸山85-1
事業の種類	16:化学工業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	3,808t	全処理委託量	3,808t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	3,808t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	2,681t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

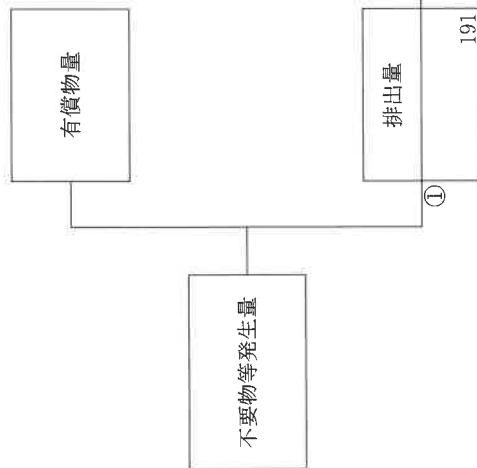
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃酸)



項目	実績値
①排出量	191
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	191
⑪優良認定処理業者への処理委託量	191
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

②自ら直接再生利用した量	0
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0
④自ら中間処理した量	0
⑤④のうち熱回収を行った量	0
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑧自ら中間処理した後再生利用した量	0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0
⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	191
⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	191
⑫⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0
⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)

計画の実施状況

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

316

②

自ら直接
再生利用した量

0

③

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

0

④

自ら中間処理
した量

0

⑤

④のうち熱回収
を行った量

0

⑥

自ら中間処理した
後の残さ量

0

⑦

自ら中間処理によ
り減量した量

0

⑧

自ら中間処理した後
再生利用した量

0

⑨

自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

0

⑩

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

316

⑪

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

316

⑫

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

0

⑬

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

0

⑭

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

0

項目	実績値
①排出量	316
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減 量した量	0
③+⑤自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	316
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	316
⑫再生利用業者への処理 委託量	0
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の処 理委託量	0

多量排出事業場の普通産業廃棄物発生量等（種類別）（様式第2号の3による報告）（令和5年度実績）

単位：トン／年

産業廃棄物の発生量の目標		計画の実施状況													
		①排出量	②自ら直接再生利用した量	③自ら直接埋立処分又は海洋投入した量	④自ら中間処理した量	⑤④のうち熱回収を行った量	⑥自己中間処理残量	⑦自ら中間処理により減量した量	⑧自ら中間処理した後の再生利用した量	⑨自ら中間処理した埋立処分又は海洋投入した量	⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑭⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
廃棄物の種類 燃え殻 汚泥 廃油 廃酸 廃アルカリ 廃プラスチック類															
	3000	0	0	0	0	0	0	0	0	3238	3238	0	0	0	0
	190	0	0	0	0	0	0	0	0	191	191	0	0	0	0
	60.0									63	63				
	310	0	0	0	0	0	0	0	0	316	316	0	0	0	0
計	3560	0	0	0	0	0	0	0	0	3808	3808	0	0	0	0

注1 産業廃棄物発生量の目標：様式第2号の3にて報告された「産業廃棄物発生量の目標」について集計し記入する。

注2 計画の実施状況：様式第2号の3にて報告された「計画の実施状況」①～⑧の量について集計し記入する。

注3 廃棄物の種類：19種類に分類できない記述が報告書にある場合に限り、空欄に報告書に表示された種類を記入する。